

プレスリリース

《発表記者会：東北電力記者会》
宮城県政記者会》



平成31年1月21日
国土交通省 東北運輸局

「東北バリアフリー観光会議」を開催

～誰もが障壁を感じず観光を楽しむために～

東北運輸局では、バリアフリー観光促進に関して意見交換をする「東北バリアフリー観光会議」を開催します。

会議では、バリアフリー観光における課題と、観光促進のための効果的な情報発信についての意見交換を行います。

国内における超高齢社会及び2020東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、多方面にわたるバリアフリー対応が求められています。平成30年5月には、改正バリアフリー法が公布され、基本理念として「共生社会の実現」、「社会的障壁の除去」が明確にされたところです。

誰もが障壁を感じず、安心・安全に観光を楽しむことができるよう、より一層ハード、ソフト両側面からバリアフリー化に関する取組を推進していく必要があります。

そこで、関係者が一堂に会してバリアフリー観光の取組状況について情報交換を行うとともに、現状において抱えている思いや課題を共有し、誰もが障壁なく観光できることを促進するための「東北バリアフリー観光会議」を開催します。

- 1.日 時：平成31年1月25日(金) 13:30～16:00
- 2.場 所：仙台第四合同庁舎 2階共用会議室（仙台市宮城野区鉄砲町 1番地）
- 3.出 席：東北各県バリアフリーツアーセンター等関係者、東北運輸局バリアフリーリーダー、交通・宿泊業界関係者、東北各県観光担当職員、東北運輸局職員ほか
- 4.議 題：①バリアフリー観光誘客の取組状況の紹介
②講話「明日から実践、みんなが行きたいハートフル旅館」
跡見学園女子大学兼任講師 山崎まゆみ氏(注1)
③バリアフリーリーダーから(注2)利用者視点(障害者目線)でのアドバイス等



《問い合わせ先》

東北運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課
荒関・鈴木

TEL：022-791-7513

♡障害者差別解消法「差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」にご理解を

(注1) 講師の「山崎まゆみ」氏 略歴

温泉エッセイスト、跡見学園女子大学兼任講師、観光庁の「VISIT JAPAN 大使」など各方面において活躍され、日本の温泉文化を海外に紹介し「バリアフリー温泉」の推進に尽力されています。

なお、「VISIT JAPAN 大使」とは、外国人旅行者の受入体制に関する「仕組み」の構築や、外国人に対する日本の魅力の「発信」といった、他の関係者の「お手本」となる優れた取組みをされた方々を「VISIT JAPAN 大使」として観光庁により任命された方々です。
(観光庁 HP「VISIT JAPAN 大使」より)

やまざき

山崎まゆみ 氏【温泉エッセイスト】

露天温泉を海外に紹介し日本の温泉文化を海外に発信

初対面の人といきなり「裸の付き合い」ができる日本の温泉文化を世界に広めることが自らの使命との信念の下、日本の温泉を紹介した自著の繁体語版を台湾で販売。また、本人出演の番組が台湾全土、成田空港、複数の外国エアラインで放映され、日本の温泉文化の発信に貢献している。2009年に新潟県旅館組合とともにパリで「雪国と温泉展」を開催し、盛況に終えた。その後も度々温泉PRのため渡欧。また、VJ大使とのつながりも大切にし、国内各地のインバウンド関係者に温泉のレクチャーを精力的に行うとともに、温泉地の人達と外国人受け入れ態勢を考える講演等を実施。なお、東京五輪・パラリンピックに向け、日本の“バリアフリー温泉”の推進にも注力している。



(注2) バリアフリーリーダー

東北運輸局が行う「バリアフリー施策」について助言をいただくことを目的に、バリアフリーに関し知見をお持ちの有識者、専門家、障害を有している当事者の方など各分野の人材を「バリアフリーリーダー」として委嘱を行っています。

なお、バリアフリーリーダーの皆様には、東北各地において「心のバリアフリー」活動を東北運輸局と協働していただいております。(現在8名が活動中です)